

令和4年度 後援会定期総会に寄せられたご意見・ご質問について

日頃より後援会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

また令和4年度後援会定期総会におきましては、書面表決にご協力をいただきありがとうございます。その際に、はがき等で皆様から寄せられたご質問について、下記の通りご回答申し上げます。ご確認のほどよろしくお願いいたします。

令和4年8月8日

後援会事務局

Q1

会議等が中止になっていますが、会議費・交通費が増額になっているのはなぜですか。会費を返す等、学生補助にまわすよう検討してほしい。

A1

令和4年度の予算につきましては、コロナ感染が収束していくことを想定した計画を立てております。サークル活動等の備品購入費は、約2年間活動が停止または縮小していたことにより備品等の劣化および更新が行われていなかったため、それらの環境整備のために予算を増やしました。

また、地域支部活動補助費および会議費も本年度は本部役員会および支部会の活動を積極的に進める計画を立てております。

学生への補助としては、サークル・同好会の補助があります。1000名近い学生が参加していますが、活動中の事故防止対策及び会費負担の軽減を行い、学生が積極的に活動できるように補助をしております。

また国家試験資格取得に係る費用補助として、試験対策補助費を一昨年より400万円から900万円と増額いたしました。本年度も900万円の補助を計画しております。

Q2

積み立てが多くなり、学生や保護者への還元が少ないのではないですか。

A2

積立金は3つの長期的な事業計画からなっております。特に会館設立資金はリカレント教育(社会人の学び直し)のための研修会や後援会・同窓会の開催等に利用していただくための施設です。後援会・同窓会行事や卒業生が本学を生涯学習の場として活用していただけるよう準備してまいります。短期的には実現できない事業計画のため、ご理解賜りますようお願い申し上げます。